

## 第2章 地域現況の整理

### 1. 日置市の概要

#### (1) 日置市

本市の人口は約46,000人(令和6年(2024年)11月時点)、面積は253.01km<sup>2</sup>となっており、平成17年(2005年)に東市来町、伊集院町、日吉町、吹上町の合併により発足しました。

鹿児島県の西側、薩摩半島のほぼ中央に位置し、東は県都鹿児島市、西は東シナ海に面しています。東側は薩摩半島の背骨をなす山地が連なり、西側は日本三大砂丘の一つの吹上浜を含む海岸平野で形成された地勢となっています。市街地を含む平野は火山灰台地で、古くから温泉地として栄え、大きな観光資源となっています。

#### (2) 東市来地域

東市来地域は、本市の北部に位置し、美山インターチェンジが設置され、広域移動に恵まれているほか、国道3号及び国道270号付近を中心に市街地が形成されています。

鶴丸地区、湯之元地区、伊作田地区、美山地区のそれぞれ個性豊かな地区で構成されており、日置市都市計画マスタープランの地域別構想において、「ものづくり、ひとづくり、ふれあいあふれるまち」を方針とし、市街地の整備や土地利用等を進めています。

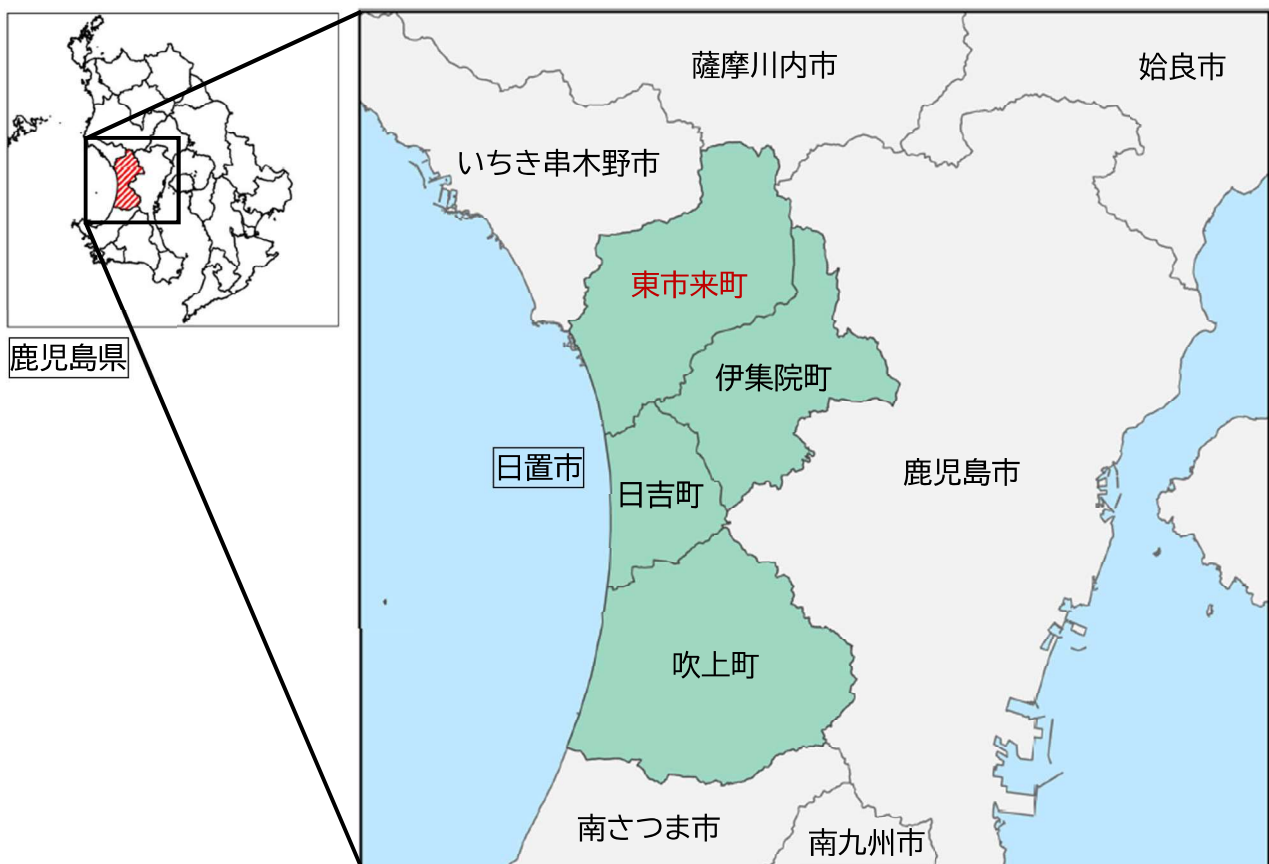


図 2-1 日置市及び東市来地域の位置図

### (3) 老年人口割合(高齢化率)

本市は、人口減少と少子高齢化の進行により、令和2年(2020年)には高齢化率が35.3%に達しました。令和12年(2030年)以降の老年人口は減少に転じる見込みですが、令和32年(2050年)には高齢化率が44.2%に達すると推計されており、今後も超高齢社会が進行し続けることが予想されます。

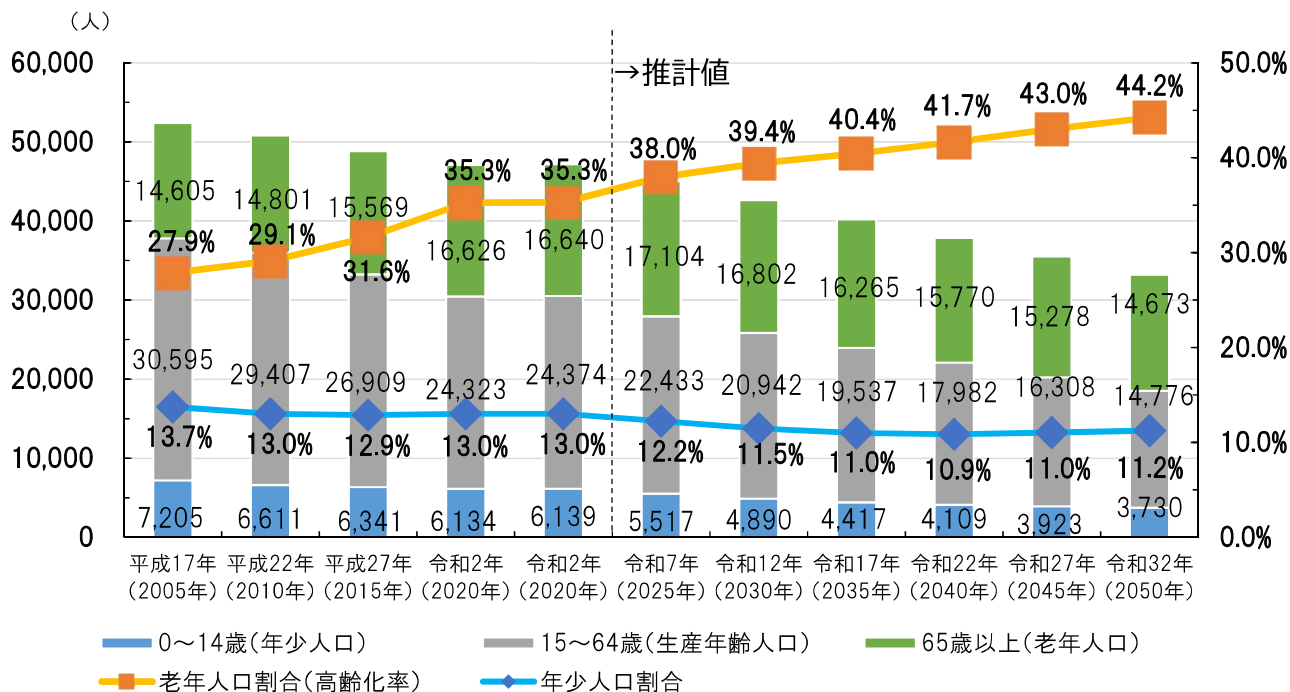


図 2-2 日置市の将来人口推計

(出典:国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所)

地域別の高齢化率の推移を見ると、伊集院地域のみ4地域の合計値より低い値で推移しており、東市来地域、日吉地域、吹上地域は合計値よりも高い値で推移しています。また、日吉地域、吹上地域は令和4年(2022年)には高齢化率が45%を超えており、他の地域より高齢化が顕著に進んでいます。

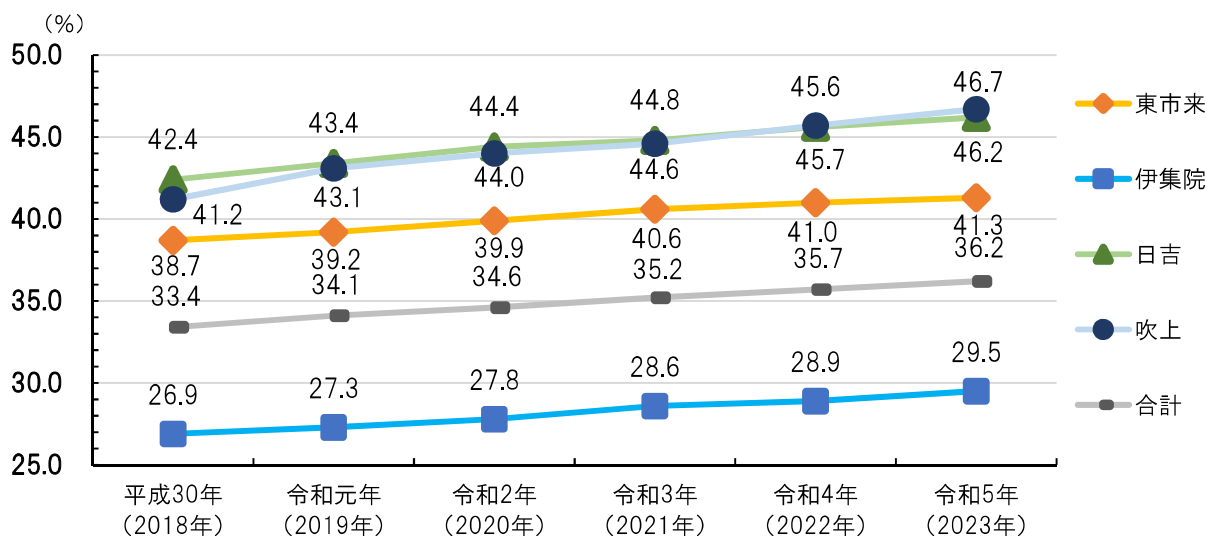


図 2-3 日常生活圏域別高齢化率の推移

(出典:日置市高齢者福祉計画及び第9期介護保険事業計画)

## (4) 障害者手帳所持者推移

本市の障害者手帳所持者総数は減少傾向にあり、令和5年(2023年)4月時点で3,482人となっています。

身体障害者手帳所持者数は減少しているものの、療育手帳所持者数及び精神障害者保健福祉手帳所持者数は増加しています。

表 2-1 障害者手帳所持者数

区分	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
障害者手帳所持者総数	3,560	3,530	3,493	3,482
身体障害者手帳	2,614	2,570	2,491	2,446
療育手帳	667	676	697	718
精神障害者保健福祉手帳	279	284	305	318

※各年度4月1日現在(単位:人)

(出典:第5期日置市障がい者計画・第7期日置市障がい福祉計画・第3期日置市障がい児福祉計画)

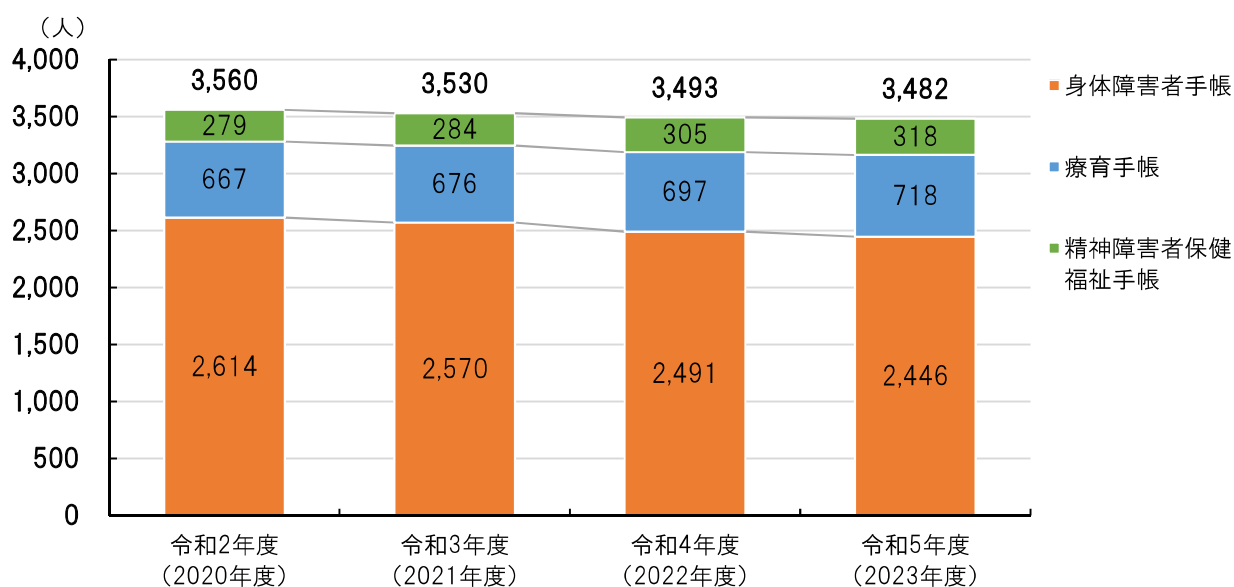


図 2-4 障害者手帳所持者数

(出典:第5期日置市障がい者計画・第7期日置市障がい福祉計画・第3期日置市障がい児福祉計画)

## 2. 湯之元駅周辺地区概況

### (1) 湯之元駅周辺地区概況

湯之元駅周辺には、湯之元球場や総合運動公園、B&G海洋センター等のスポーツ施設のほか、鹿児島県消防学校や鹿児島中央家畜保健衛生所、金融機関や病院、福祉施設が点在しています。福祉施設では、病床数が100を超える病院が1箇所あり地域の医療・福祉を支えています。

また、一帯は古くから湯治場として知られ、現在は4つの温泉宿と9箇所の温泉施設が営業しています。

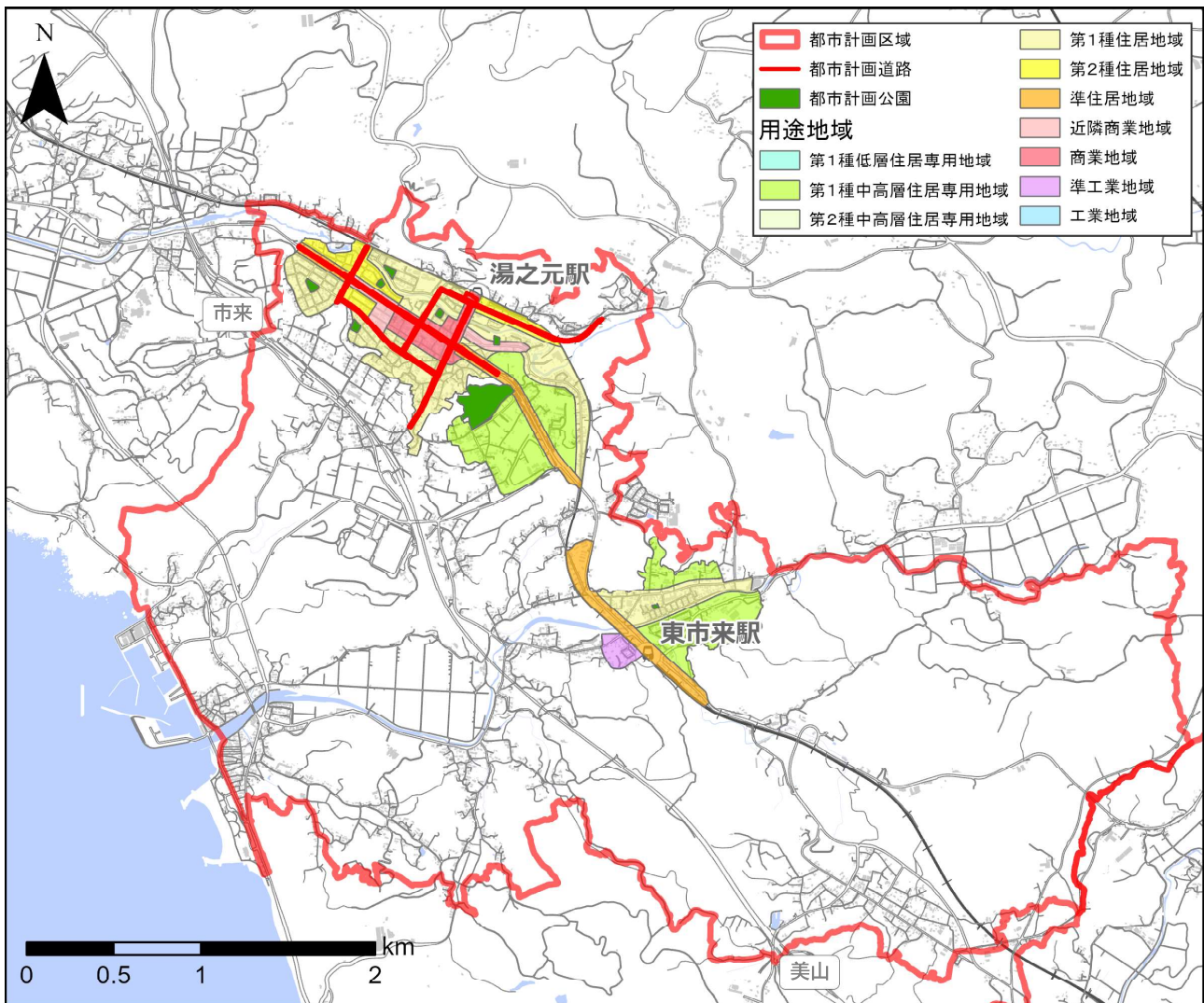


図 2-5 湯之元周辺地図

(出典:ゆのもと温泉地図)

都市計画図を見ると、湯之元駅周辺地区は都市計画道路が通っており、計画的な道路事業が進められています。用途地域は、中心部に商業地域、その周辺には第一種住居地域が広がっています。

また、湯之元駅周辺地区内には、都市計画公園も点在しています。



(補足)

第一種住居地域:

住居の環境を保護する地域。3,000㎡までの店舗、事務所、ホテルなどが建てられる。

商業地域:

銀行、映画館、飲食店、百貨店などが集まる地域。住宅や店舗に加え、小規模の工場も建てられる。

図 2-6 東市来都市計画区域図

## (2) 湯之元駅周辺地区に関する事業

湯之元駅周辺地区においては、東市来都市計画事業湯之元第一地区土地区画整理事業が平成13年(2001年)より進められています。土地区画整理事業を通して湯之元駅周辺地区の宅地造成や道路の整備が実施されており、平成51年(令和21年、2039年)に完了する予定となっています。

また、田之湯土地区画整理事業は平成3年(1991年)に整備が完了しています。

表 2-2 土地区画整理事業概要

事業名	東市来都市計画事業 湯之元第一地区土地区画整理事業
計画決定日	平成13年8月23日
事業期間	平成13年8月23日～平成51年(令和21年)3月31日
計画人口	1400人
計画決定面積	25.5ha
整備済面積	16.2ha(進捗率 63.42%)※令和5年度末現在
主な事業内容	宅地造成、歩道の拡幅・整備、駅前広場の改修

(出典:湯之元第一地区実施計画書(令和7年1月14日変更))

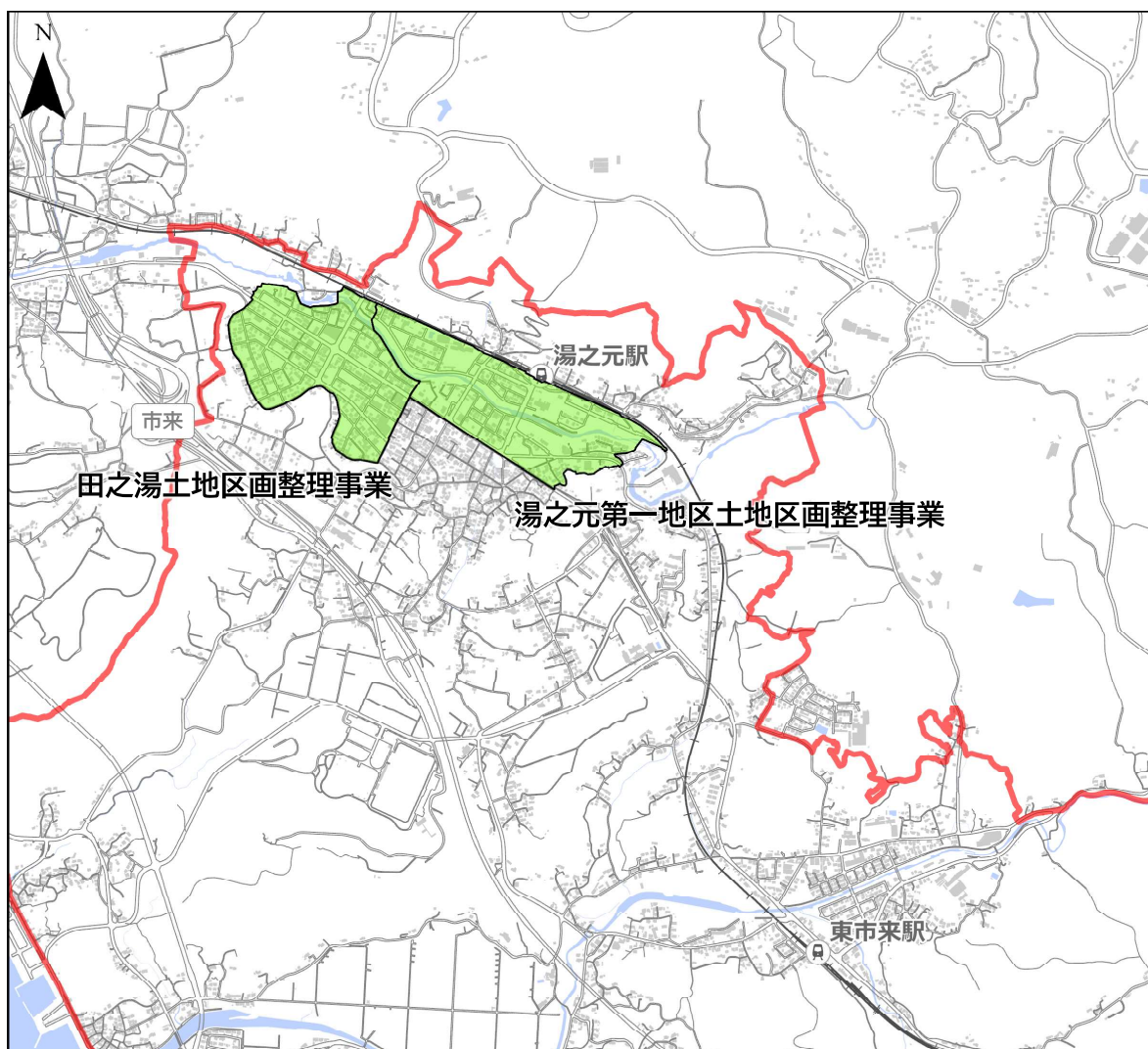


図 2-7 土地区画整理事業施行区域

## (3) 施設の分布状況

湯之元駅周辺地区には、湯之元駅を中心として、官公庁等や教育・文化施設等、保健・医療・福祉施設などの公共施設をはじめ、日常的に利用される商業施設や宿泊施設、公園・運動施設が分布しています。その他の施設としては、当該地区の特徴でもある温泉・温浴施設等が点在しています。

各施設の分布状況は、表2-3及び図2-8に示すとおりです。

表 2-3 湯之元駅周辺施設(順不同)

区分	施設名
交通機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 鉄道:湯之元駅</li> <li>● バス:湯之元バス停、田之湯バス停、向湯田三文字バス停</li> <li>● タクシー:第一交通株式会社湯之元営業所</li> </ul>
● 官公庁等	日置市東市来総合福祉センター 日置市湯田地区公民館 日置市 B&G 東市来海洋センター 東市来郵便局 JA さつま日置 鹿児島銀行湯之元支店 鹿児島信用金庫湯之元支店 日置警察署東市来交番 鹿児島県鹿児島中央家畜保健衛生所
● 教育・文化施設等	湯田小学校 ゆのもと保育園 ゆだこども園
● 保健・医療・福祉施設	湯之元記念クリニック 石神胃腸科内科医院 大石医院 湯田内科病院 こだま歯科クリニック いしがみ歯科クリニック たさき歯科医院 米澤歯科医院 デイサービス健康はうす湯之元 ふるさと学園
● 商業施設	セブンイレブン湯之元駅前店 ファミリーマート東市来店 ヤマザキ Y ショップはりまや湯之元駅前店 ホームセンターマエダ湯之元店 タイヨー東市来店 マツモトキヨシ湯之元店

区分	施設名
● 宿泊施設	旅館遠見 旅館やまさ 江楽園 そのがしら荘
○ 公園・運動施設	宮崎公園 中央地区広場 山下公園 摺木公園 みなみの風総合運動公園(日置市東市来総合運動公園) 中村商会スタジアム(東市来運動公園湯之元球場)
● その他の施設	田中葬儀社湯之元つゆ草ホール パーラーマルエイ湯之元店 湯の町キッチン ジョイフル鹿児島東市来店 めぐみの湯錦龍館 原田屋 元湯・打込湯 家族湯 ゆう～ゆう～ ゆわく温泉 湯之元ファミリー温泉 田之湯温泉 湯之元温泉センター ハマポケ 小平株式会社



### 3. 公共交通の現状

#### (1) 鉄道

本市には、伊集院駅、東市来駅、湯之元駅の3つの鉄道駅があり、そのうち伊集院駅、東市来駅は平成29年度(2017年度)にバリアフリー化整備が完了し、湯之元駅のみバリアフリー化が進んでいない状況です。

湯之元駅の1日あたりの利用者数は、減少傾向にあり、乗降合わせて約600人程度です。

駅管理業務の委託業者への聴き取りによると、利用者の内訳は学生が70%、一般が20%、高齢者が5%、その他観光客等が5%となっています。

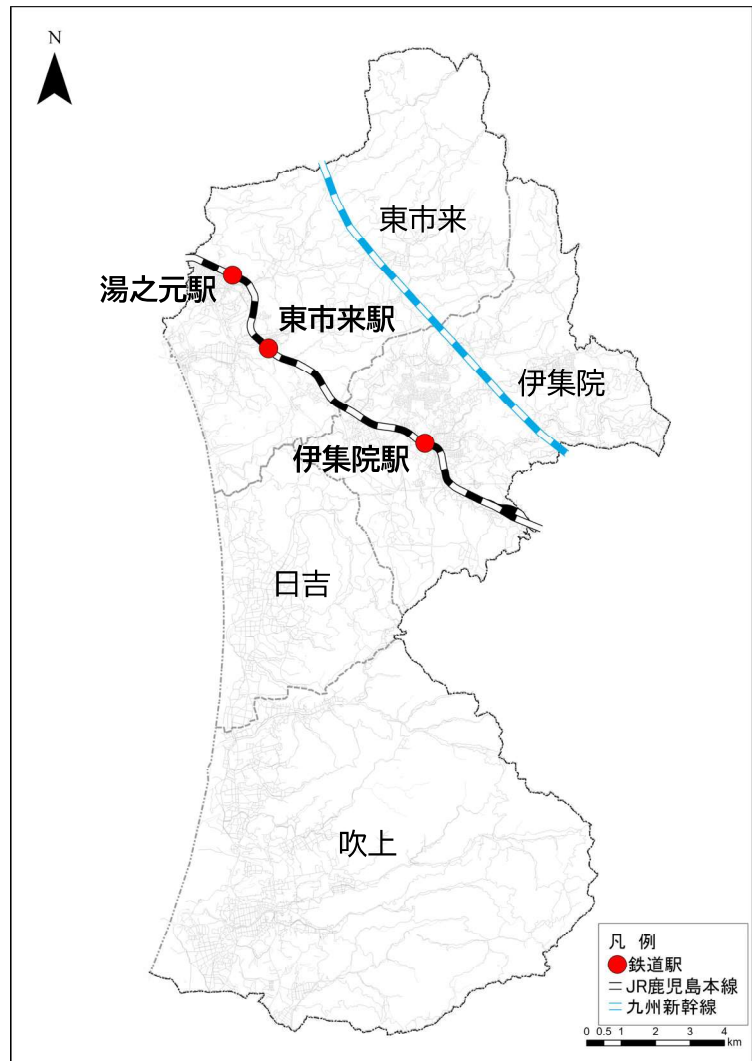


図 2-9 鉄道駅路線図

表 2-4 駅別便数及び利用者数

対象駅	便数		利用者数 (2020年度)
	川内方面(上り)	鹿児島中央方面(下り)	
湯之元駅	31便(平日、土日祝) 終点:串木野5便、 川内26便	31便(平日、土日祝) 終点:鹿児島中央23便、国分3便、 宮崎1便、都城1便、鹿児島3便	約600人
東市来駅	31便(平日、土日祝) 終点:串木野5便、 川内26便	31便(平日、土日祝) 終点:鹿児島中央23便、国分3便、 宮崎1便、都城1便、鹿児島3便	約600人
伊集院駅	31便(平日、土日祝) 終点:串木野5便、 川内26便	40便(平日)、34便(土日祝) 終点(平日):鹿児島中央31便、国分3便、 宮崎1便、都城2便、鹿児島3便 終点(土日祝):鹿児島中央26便、国分3便、 宮崎1便、都城1便、鹿児島3便	約4,000人

(出典:日置市地域公共交通計画)

## (2) バス

本市では、市内の移動を担う路線バスに加え、広域移動を担う川内・鹿児島を結ぶ高速バス、空港バスが運行しています。なお、空港バスについては、令和7年(2025年)3月31日をもって運行が終了となります。

また、交通の配慮が必要な市民の交通手段を確保し、公共の福祉の増進を図るとともに、交流人口の増加及び地場産業の振興に資することを目的とし、コミュニティバスを運行していましたが、運行事業者の運転士不足や燃料費などの運行経費の上昇等に伴い、「東市来地域」、「吹上地域」は令和5年(2023年)3月31日、「伊集院地域」は令和6年(2024年)12月31日をもって、コミュニティバスの運行を終了しました。

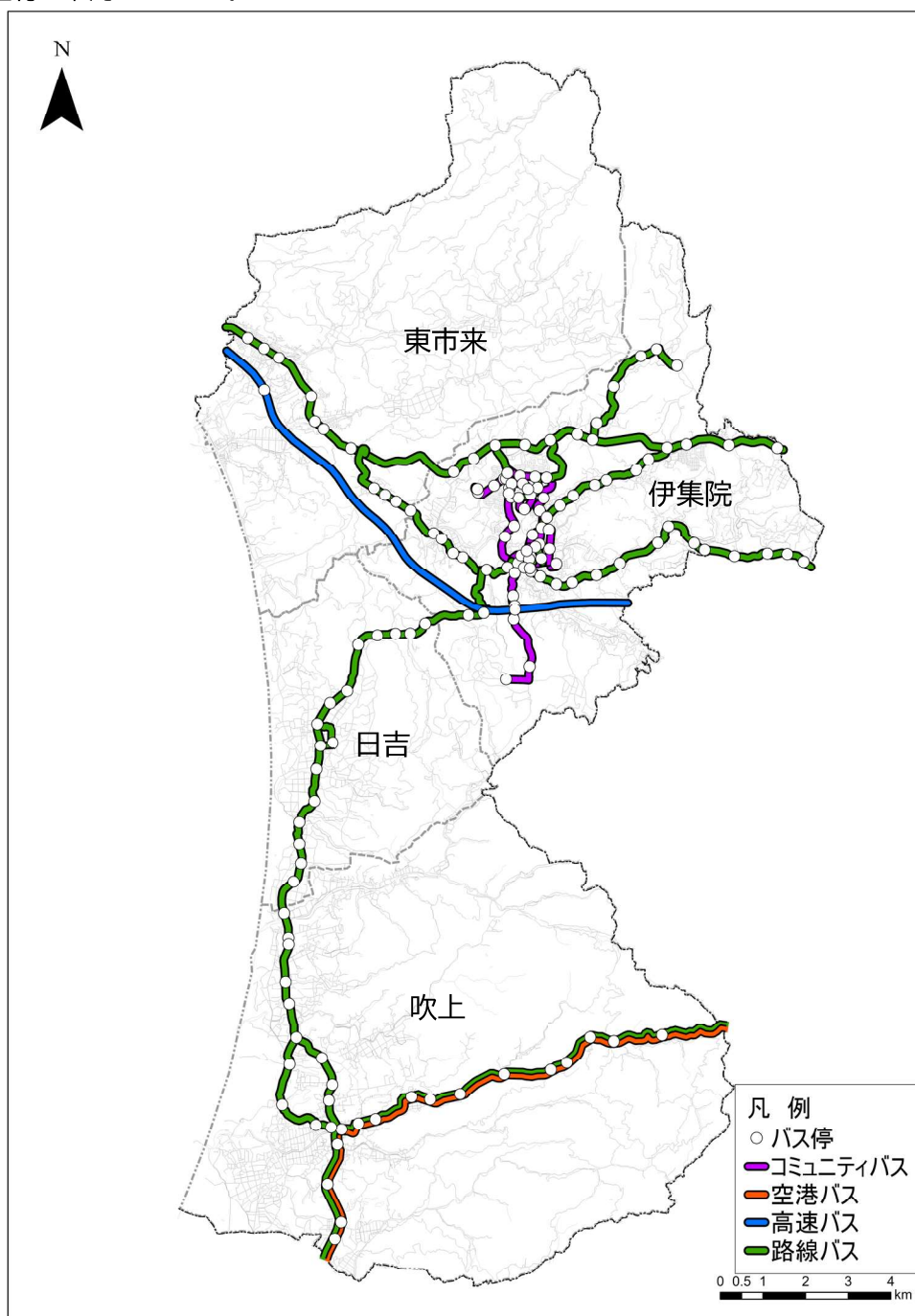


図 2-10 バス路線図

### (3) 乗合タクシー

コミュニティバスが運行していない地域では、地域住民の日常の移動手段を確保するとともに、既存の交通網との連携を考慮し、地域に合った効率的で利便性の高い地域公共交通の維持・向上を図るため、市内の6つの交通会社が乗合タクシーを運行してきました。

コミュニティバスの運行終了及び乗合タクシー制度の見直しを機に、令和6年(2024年)12月1日から、新たに「乗合送迎サービス『ひお吉号』」を導入しました。

『ひお吉号』は、市内を7つのエリアに分け、各エリア内の停留所間を乗り合い送迎するサービスです。利用は事前の会員登録及び乗車予約が必要で、これまで各運行会社へ電話予約を行っていましたが、コールセンターを新設することで電話予約を一本化し、インターネット上での24時間予約が可能となり、利便性が向上しました。

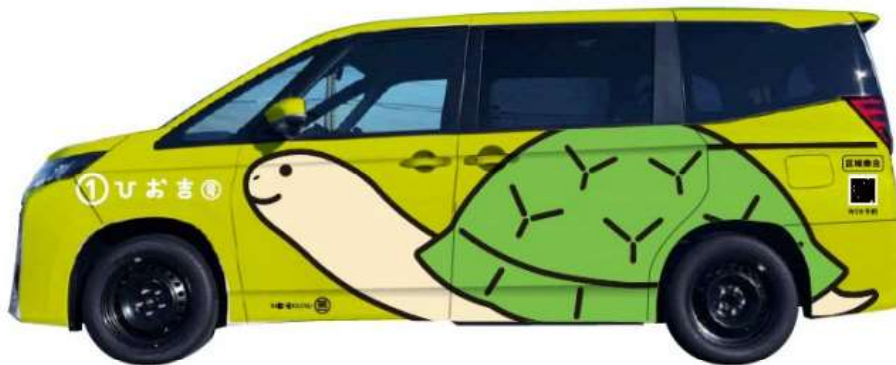


図 2-11 ひお吉号車両写真・停留所看板

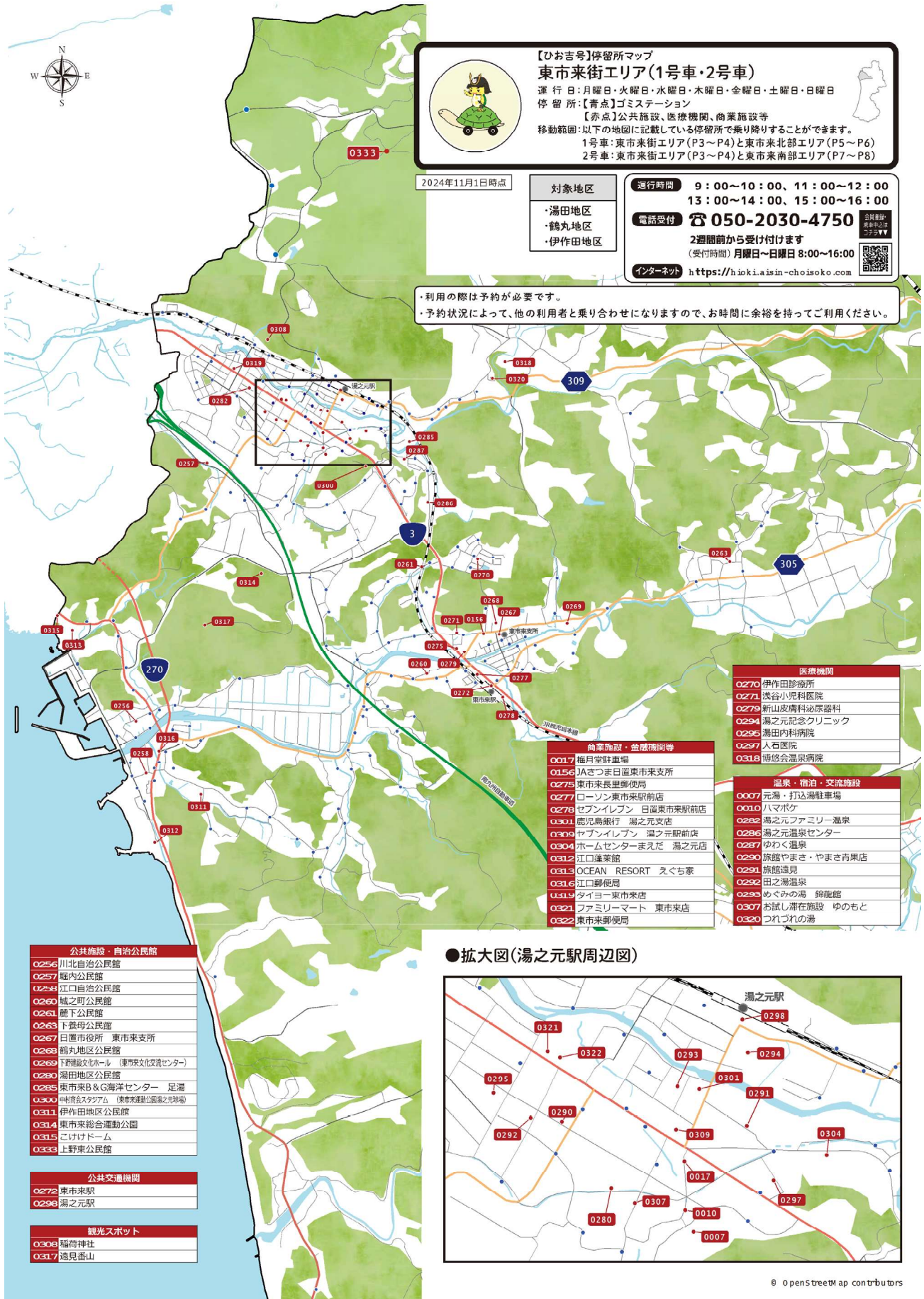


図 2-12 湯之元駅周辺のひお吉号停留所位置図